

## Q スイッチアレキサンドライトレーザー治療 同意書

Q スイッチアレキサンドライトレーザー治療は、レーザー照射により瞬間的に皮膚の色素を破壊し、しみやいれずみなどを除去する治療です。

- ① 治療部位が顔の場合、お化粧品は落として来院していただくか、治療前にお化粧品を落としていただきます。
- ② レーザー照射時は輪ゴムではじかれたような痛みがあります。照射時の痛みをやわらげるために、照射前に保冷剤を使用して5分から10分くらい照射部位を冷やします。
- ③ 治療直後のレーザー照射部位には赤みがありますが、やがてかさぶたになります。かさぶたを無理にはがさないようにしてください。まれに内出血をおこすことがあります。3~4週間でなくなります。
- ④ 照射当日は、照射部位に痛みがありますが、次の日には痛みはなくなります。痛みが強い場合は、保冷剤等で照射部位を冷やしていただくと痛みが和らぎます。
- ⑤ 治療部位を乾燥させないようにリンデロン VG 軟膏を1日2回塗り、絆創膏で覆います。顔面や四肢のしみを広範囲に照射した場合、リンデロン VG 軟膏の外用のみでも大丈夫です。軟膏を塗る際は、強くこすらないようにしてください。
- ⑥ レーザー照射当日から洗顔や入浴は可能です。石鹸、シャンプー等も使用できますが、治療部位はこすらないようにしてください。
- ⑦ 化粧水、乳液等の使用は問題ありませんが、日焼け止めやファンデーションなどのメイクは、治療部位を避けてするようにしてください。
- ⑧ 約2~3週間でかさぶたがはがれて、ピンク色の薄い皮膚があらわれます。
- ⑨ かさぶたがはがれた後は、ファンデーションなどのメイクは可能です。また、紫外線によるダメージを防ぐため、治療部位には日焼け止めを塗ってください。
- ⑩ 治療経過を見させていただくため、2週間後に再診をしてください。
- ⑪ 約2~4週間後には、炎症後色素沈着が生じ、しみのように見える状態になりますが、通常3~6か月で徐々に消えていきます。炎症後色素沈着を防ぐには、日焼け止めで紫外線の予防や、治療部位をこするなどの刺激を与えないことが大切です。炎症後色素沈着には、ハイドロキノン(美白剤)などの外用も効果的です。
- ⑫ しみ治療は、1回の治療で除去できない場合もあります。2回目以降の治療は、炎症後色素沈着が落ち着いた4か月目以降で行っていきます。
- ⑬ いれずみ治療は、複数回の治療が必要です。6か月に1回の頻度で照射を行います。色素によっては完全に消えない場合もあります。

木根淵医院 院長 木根淵明

以上の内容につき理解した上で治療を受けることに同意します。

同意日 \_\_\_\_年 \_\_\_\_月 \_\_\_\_日

氏名 \_\_\_\_\_

携帯電話番号 \_\_\_\_\_

未成年の場合 保護者 \_\_\_\_\_